

7月の保護者アンケート（評価）の結果

全47件中44件より回答をいただきましたので、以下のとおり集計結果を公開します。

Aは十分に満足、Bは概ねよい、Cは今ひとつである、Dは改善する必要がある、の4段階で評価をいただきました。なお、無回答の項目があるシートもあったため、合計数は必ずしも44になっていません。

よい ←————→ よくない

	質問事項	A	B	C	D
学	1 学校の授業は学力の定着につながっている。	20	20	3	0
	2 子どもは、学校で意欲的に学んでいる。	20	19	3	1
カ	3 子どもは、家庭学習に主体的に取り組んでいる。	7	19	17	1
心 仲 間	4 子どもたちは、進んであいさつができています。	19	14	10	1
	5 子どもは、学校で楽しく生活している。	23	16	4	1
	6 いじめ防止や道徳教育によく取り組んでいる。	12	22	7	1
健 康	7 歯科など健康づくりによく取り組んでいる。	27	17	0	0
	8 学校は、感染症対策を適切に行っている。	26	16	1	0
連 携	9 学校は、体力づくりによく取り組んでいる。	17	22	5	0
	10 地域と関わる教育活動によく取り組んでいる。	29	13	2	0
	11 保護者の声や願いを聞き適切に対応している。	15	25	2	0
	12 通信やホームページ等で情報発信している。	23	19	2	0

【学校改善の方向】

<学力>

家庭学習は、今年度の取組の重点としているが、評価は良くありませんでした。家庭学習は、「習慣」と「学び方」の2つを身につけていることが必要あります。「与える宿題から進んでやる家庭学習に」を意識した学校の指導と同時に、一層家庭と連携して子どもたちの学びを支援していきたいと思えます。

<心・仲間づくり>

あいさつについては、児童会の呼びかけも効果がわりあり、学校での朝のあいさつは、とてもよくなってきています。しかしながら、保護者からの評価が低いのは、学校ではできていても、家庭や地域においては実行できていない子どもたちの姿があるからだと思えます。あいさつは生活習慣であるため、学校だけで身につくものではありません。「こんにちは」「ありがとう」「いただきます」「おやすみなさい」など、家庭や地域と連携して育てていきたいと思えます。

<健康>

概ねよい評価をいただきました。保健関係の情報は、通信を通して保護者に情報提供しているが、体力づくりについても、子どもたちの状況を家庭に知らせていきたいと思えます。

<家庭・地域との連携>

地域の協力をいただき、ふるさと活動については、積極的に取り組んでいることを評価していただきました。今後も、地域の特性を生かし、充実した活動を通して児童の探究力を高めていきます。